

悪魔の爪と UFO ピーマン

2023 年 3 月に茨城県シニアテニス連盟主催の「水戸オープンシニアテニス大会」があり、これに参加した。この時前会長の奥様である、高野勝江さんからプレゼントを頂いた。プレゼントは「高野勝江オリジナル:TK Original のシャツ」と 2 種の植物(?) でした。この植物の写真を下記に示します。



図 1 頂いた種の写真(悪魔の爪)



図 2 UFO ピーマン(ハバネロ?)

グーグルで名前を調べるとキバナツノゴマ、英名(devils claw)と UFO ピーマンであることがわかりました。

これらの使い道はわかりませんでしたが、時期が春であったため、種を採って育ててみることにしました。以下に栽培の記録などを記すこととします。

2023 年 4 月 27 日に種まきしました。



図 3 発芽 中段左:ハバネロ(?) 中段右:悪魔の爪 2023-05-24

5月24日(約1月後)の発芽状況を図3に示します。図の中段左がUFOピーマン、中段右側が悪魔の爪です。UFOピーマンの発芽率はほぼ100%でしたが悪魔の爪は1本のみ(10%)でした。これらの苗は5月28日に自宅前の畑に植えました。両種苗とも何ら問題なく育ちました(図4)。

悪魔の爪の成長は早く7月5日には黄色い花が付いていました(図5)。悪魔の爪の正式名称はキバナツノゴマであり、その名の通り、黄色い花をつけました。また悪魔の爪はその葉から粘着物質を出して虫を捕らえる(ただし食べない)(食虫植物のなりそこない)ことが知られていますが、小さな虫のようなものが葉についていました。さらにこの時点で、独特の悪臭が感じられました。



図4 中央手前 UFO ピーマン後方が悪魔の爪 図5 悪魔の爪には早くも黄花、虫取り

これに対して UFO ピーマンの成長は遅いと感じました。反対に悪魔の爪の成長は速く7月20日の時点では早く咲いた花はすでに落下を始めていました。図6



図6 早く開花した花はすでに落下

悪魔の爪の成長は速く、その大きさも次々に枝分かれして、あたり一面に広がります。周りの野菜を覆ってしまうので、途中何回か枝切をしました。これらの様子を写真に撮ったつもりでしたが、なぜか見当たりませんでした。

あまりに大きくなり、私の庭先の小さな畑を占有してきたので、まだ緑の実が多く生って

いる状態でしたが、収穫して取り除きました(10月12日)。収穫した模様を図7に示します。



図7-1 収穫した悪魔の爪



図7-2 まだ緑色の実も多い



図7-3 立派に育った悪魔の爪

植え付けてからほとんど何も手を加えませんでした(野菜肥料を1回)、大豊作でした。悪魔の爪といわれるだけあって、その強い爪が収穫時にも保管時にもいたるところに掛かります。

同じ日の UFO ピーマンを図8に示します。



図8 10月12日の UFO ピーマン

実は多くついています、なかなか赤くなりません。この時期でも赤くなっているのは数個のみでした。

11月8日になってもまだ緑の実が大部分でした。



図 11 月 8 日の UFO ピーマン

同じ日の庭の様子を図 12 に示します。



図 12-1 温州ミカン



図 12-2 柚子



図 12-3 キウイ



図 12-4 菊



図 12-5 柿



図 12-6 枇杷

12月26日 UFO ピーマンを収穫しました。図 13 に収穫したこれを示します。この時点でも実が赤くなっていたのは少数でした。この唐辛子はこれが普通の状態でしょうか。



図 13 11 月 26 日 収穫した UFO ピーマン

なお、同じ日に収穫したミカンと柚子を図 14 に示します。どちらも豊作でした。



図 14 同日に収穫した柚子とミカン

収穫した悪魔の爪と UFO ピーマンの使い道を私は知りません。収穫後一部を高野さんにお返ししたところ、ピーマンは食用に使用しましたが、悪魔の爪は装飾用にしか使い道は無いということでした。後から WEB で調べたところ、緑のキバナツノゴマは食用(ピクルス)になるそうですが、私は生育時のにおいから、食欲は全くわきません。来季の種以外は廃棄しようと考えましたが、WEB を見ると 1 個¥1,000 で譲りますなどという記事もあって、そのまま捨てるのももったいないと考え手元に置いたままになっています。

2024 年 1 月 21 日 原稿完